



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 三菱食品 株式会社
 コード番号 7451 URL <http://www.mitsubishi-shokuhin.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 彪
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 今村 和哉

TEL 03-3767-5204

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,610,212	—	14,240	—	15,542	—	11,150	—
23年3月期第3四半期	1,048,468	1.3	7,139	43.3	7,858	42.2	5,383	149.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 11,994百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 5,338百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	216.62	—
23年3月期第3四半期	125.26	—

(注) 平成23年3月期は、12月決算から3月決算へ決算期の変更をしたことに伴い15ヶ月の変則決算となっておりますので、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	670,162	107,194	15.7	1,846.16
23年3月期	375,732	81,070	21.2	1,857.72

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 105,492百万円 23年3月期 79,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,160,000	—	18,000	—	19,000	—	12,000	—	227.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成23年3月期は、12月決算から3月決算へ決算期の変更をしたことに伴い15ヶ月の変則決算となっておりますので、対前期増減率は記載しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 3社 (社名) 明治屋商事株式会社・株式会社サンエス・株式会社フードサービスネットワーク、除外 2社 (社名) 株式会社リョーショクリカー・明治屋商事株式会社

(注)詳細は、【添付資料】3ページをご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	58,125,490 株	23年3月期	43,958,650 株
24年3月期3Q	984,053 株	23年3月期	983,718 株
24年3月期3Q	51,474,870 株	23年3月期3Q	42,976,649 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
(1) 品種別売上高明細表	10
(2) 業態別売上高明細表	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により停滞した経済活動に回復の兆しが見られたものの、欧州の財政危機に伴う円高の長期化や株式市場の低迷、タイの洪水の影響等もあり、景気の先行きは不透明な状況となっております。

食品流通業界におきましては、震災による自粛ムードの高まりなどから内食傾向が広がる一方、生活者の節約志向から商品の低価格化が継続する厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社グループは、「食のライフラインを守り、生活者を支える」という食品流通業の使命を再認識し、グループ一丸となって被災地における商品供給体制の復旧に取り組んでまいりました。また、震災後の生活者の消費行動変化に的確に対応すべく、引き続きライフスタイルマーケティングを推進し、あわせて、ローコスト化を更に推進することで、業績の向上に努めてまいりました。

また、当社は昨年7月1日に明治屋商事株式会社、株式会社サンエス及び株式会社フードサービスネットワークを株式交換により子会社化し、昨年10月1日に明治屋商事株式会社を吸収合併いたしました。本年4月1日には株式会社サンエス及び株式会社フードサービスネットワークの吸収合併を予定しております。当社グループは本経営統合を円滑に進め、中間流通基盤の一層の強化、食に関わる機能の垂直・水平展開、海外市場への事業拡大を目指し、食品産業の発展に取り組んでまいります。

本株式交換による子会社化により、当第3四半期連結累計期間の業績には統合各社の6ヶ月分の実績が含まれております。この結果、売上高につきましては、1兆6,102億12百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は142億40百万円、経常利益は155億42百万円となりました。また、四半期純利益につきましては、経営統合関連費用や災害損失などの特別損失の計上により、111億50百万円となりました。

なお、平成23年3月期は決算期を12月決算から3月決算へ変更したことに伴い15ヶ月の変則決算となっておりますので、対前年同四半期増減比率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が2,944億30百万円、負債が2,683億6百万円、純資産が261億24百万円それぞれ増加いたしました。

総資産、負債及び純資産の増加の主な要因は、上述の株式交換により、明治屋商事株式会社、株式会社サンエス及び株式会社フードサービスネットワークが当社連結子会社となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、平成23年10月28日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、平成23年7月1日に当社を完全親会社とし、明治屋商事株式会社、株式会社サンエス及び株式会社フードサービスネットワークを完全子会社とした株式交換を行ったことにより、当該会社を連結の範囲に含めております。

また、平成23年7月1日に当社連結子会社である株式会社リョーショクリカーを、平成23年10月1日に明治屋商事株式会社を当社が吸収合併したことにより、当該会社を連結の範囲より除いております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これにより営業利益及び経常利益がそれぞれ19百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が283百万円減少しております。

なお、当該会計基準等の適用にあたっては「資産除去債務に関する会計基準」第18項に従い、適用初年度の期首において資産除去債務を521百万円計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,034	1,294
受取手形及び売掛金	160,883	340,951
有価証券	5,600	42,700
商品及び製品	33,661	68,751
原材料及び貯蔵品	23	68
短期貸付金	36,600	25,661
その他	36,673	58,287
貸倒引当金	△132	△425
流動資産合計	274,345	537,289
固定資産		
有形固定資産	60,966	80,767
無形固定資産		
のれん	4,707	4,398
その他	2,046	3,258
無形固定資産合計	6,753	7,656
投資その他の資産		
投資有価証券	14,843	20,528
その他	20,868	27,989
貸倒引当金	△2,045	△4,069
投資その他の資産合計	33,667	44,448
固定資産合計	101,387	132,872
資産合計	375,732	670,162
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	247,565	491,463
引当金	2,340	147
その他	28,751	49,104
流動負債合計	278,657	540,715
固定負債		
退職給付引当金	10,067	13,212
役員退職慰労引当金	379	596
その他	5,558	8,443
固定負債合計	16,005	22,253
負債合計	294,662	562,968

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	19,141	33,244
利益剰余金	53,198	63,955
自己株式	△2,547	△2,548
株主資本合計	80,422	105,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△566	236
為替換算調整勘定	△20	△25
その他の包括利益累計額合計	△586	210
少数株主持分	1,234	1,702
純資産合計	81,070	107,194
負債純資産合計	375,732	670,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	1,048,468	1,610,212
売上原価	961,221	1,478,176
売上総利益	87,247	132,035
販売費及び一般管理費	80,107	117,795
営業利益	7,139	14,240
営業外収益		
受取利息	87	131
受取配当金	269	497
不動産賃貸料	617	738
その他	441	1,015
営業外収益合計	1,415	2,384
営業外費用		
支払利息	75	106
不動産賃貸費用	453	541
固定資産除却損	—	224
のれん償却額	9	—
その他	158	209
営業外費用合計	697	1,082
経常利益	7,858	15,542
特別利益		
固定資産売却益	155	14
受取保険金	—	300
関係会社株式売却益	262	—
その他	27	44
特別利益合計	445	359
特別損失		
投資有価証券評価損	486	190
固定資産売却損	63	9
減損損失	615	133
災害損失	—	391
経営統合関連費用	—	999
厚生年金基金脱退特別掛金	—	572
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	264
固定資産除却損	12	—
その他	49	19
特別損失合計	1,228	2,579
税金等調整前四半期純利益	7,075	13,321
法人税、住民税及び事業税	2,430	1,749
法人税等調整額	△746	372
法人税等合計	1,683	2,122
少数株主損益調整前四半期純利益	5,391	11,199
少数株主利益	8	49
四半期純利益	5,383	11,150

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,391	11,199
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	799
為替換算調整勘定	0	△5
その他の包括利益合計	△52	794
四半期包括利益	5,338	11,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,334	11,947
少数株主に係る四半期包括利益	3	46

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取扱商品別に「加工食品事業」「低温食品事業」「酒類事業」「菓子事業」等複数の事業から構成されており、事業部門ごとに事業を営み、上記4つの事業セグメントに集約した上で、報告セグメントとしております。

なお、「加工食品事業」は調味料類、麺・乾物類、嗜好品・飲料類等加工食品の販売、「低温食品事業」は冷凍・チルド類等要冷品の販売、「酒類事業」は酒類の販売、「菓子事業」は菓子類の販売を行っております。

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	加工食品事業	低温食品事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	577,347	574,579	325,439	131,183	1,608,550	1,661	—	1,610,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	33,686	5,844	7,607	629	47,767	7,070	△54,837	—
計	611,033	580,423	333,046	131,813	1,656,317	8,732	△54,837	1,610,212
セグメント利益	5,054	7,526	994	1,179	14,755	597	△1,112	14,240

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業、物流関連事業等を含んでおります。

(注) 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

③ 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	14,755
「その他」の区分の利益	597
のれんの償却額	△308
全社費用	△803
四半期損益計算書の営業利益	14,240

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成22年6月30日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年7月1日付で明治屋商事株式会社、株式会社サンエス及び株式会社フードサービスネットワークを完全子会社といたしました。これにより、資本剰余金が141億2百万円増加しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 品種別売上高明細表

単位：百万円（未満切捨）

品種	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
缶詰類	16,512	1.6	19,770	1.2
調味料類	140,519	13.4	182,227	11.3
麺・乾物類	99,289	9.5	115,547	7.2
嗜好品・飲料類	161,784	15.4	194,352	12.1
菓子類	36,929	3.5	137,221	8.5
冷凍・チルド類	286,153	27.3	550,238	34.2
酒類	249,357	23.8	328,344	20.4
その他	57,922	5.5	82,509	5.1
合計	1,048,468	100.0	1,610,212	100.0

(注) 前連結会計年度は、12月決算から3月決算へ決算期の変更をしたことに伴い15ヶ月の変則決算となっております。

(2) 業態別売上高明細表

単位：百万円（未満切捨）

業態	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
卸売	82,569	7.9	144,620	9.0
GMS	124,141	11.8	136,275	8.4
SM	480,943	45.9	648,498	40.3
CVS	174,114	16.6	430,446	26.7
ドラッグストア	40,865	3.9	49,560	3.1
ユーザー	40,812	3.9	48,212	3.0
その他直販	88,767	8.4	128,388	8.0
(直販計)	949,645	90.5	1,441,382	89.5
メーカー・他	16,253	1.6	24,209	1.5
合計	1,048,468	100.0	1,610,212	100.0

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアの略で、総合スーパーであります。
 2. SMはスーパーマーケットであります。
 3. CVSはコンビニエンスストアであります。
 4. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。
 5. 前連結会計年度は、12月決算から3月決算へ決算期の変更をしたことに伴い15ヶ月の変則決算となっております。